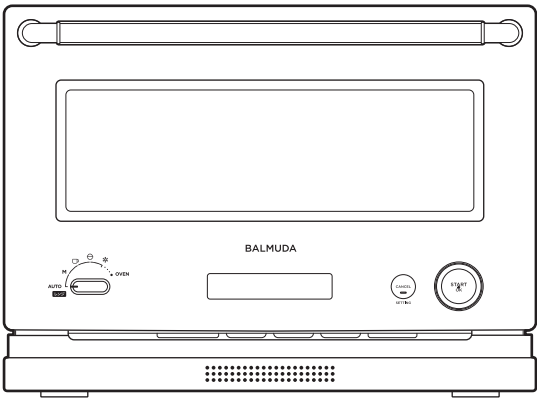




BALMUDA The Range



オープンレンジ（家庭用）

K09A シリーズ

取扱説明書 保証書付

重要

この度は、「BALMUDA The Range」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に必ず本書、および本書の「安全上のご注意 (P.1～6)」をお読みください。また、「△」マークと併記されている内容は特に注意してください。

本書は保証書をかねております。「お買い上げ日・販売店名」がわかる購入証明書とともに、お読みになった後も大切に保管してください。

日本国内専用

日本国外では使用できません。保証や修理の対象外となります。

FOR USE IN JAPAN ONLY
WARRANTY VOID IF USED OUTSIDE JAPAN

もくじ

安全上のご注意	1
パッケージ内容	7
各部名称	7
はじめてお使いになる前に	9
機能とモード名称	11
各種設定	12
使える容器、使えない容器	13
電子レンジの使い方	
自動あたためモード	15
手動あたためモード	17
飲み物モード	19
冷凍ごはんモード	21
解凍モード	23
オープンの使い方	
オープンモード（予熱あり）	25
オープンモード（予熱なし）	27
オープンモード（発酵）	29
手動あたためモード加熱時間の目安	31
お手入れ	32
こんなときは	33
こんな表示が出たら	35
保証とアフターサービス	36
製品ユーザー登録	36
ご相談窓口	36
譲渡について	37
廃棄について	37
製品仕様	38
保証書	裏表紙

安全上のご注意

ご使用の前によくお読みのうえ、正しくお使いください。この取扱説明書に記載の注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、人体やペットへの危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。この製品は家庭用・屋内用です。

誤った使い方によって生じる危害や損害を区分して表示しています。

	危険	「死亡または重傷を負う恐れが特に高い内容」を示しています。
	警告	「死亡または重傷を負う恐れがある内容」を示しています。
	注意	「軽傷を負う可能性や家屋・家財などの損害が発生する恐れがある内容」を示しています。

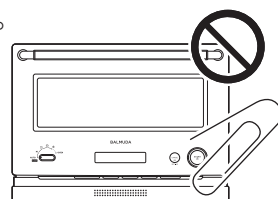
使用上お守りいただく内容を図記号で説明しています。

	「してはいけない内容」を示しています。		「しなければならない内容」を示しています。
	一般的な注意内容を示しています。		

危険

-  **自分で絶対に修理・分解・改造をしない。**
高電圧部があり、感電、発火、異常動作による事故やケガの原因となります。故障の場合はバルミューダサポートセンター（P.36）までご連絡ください。

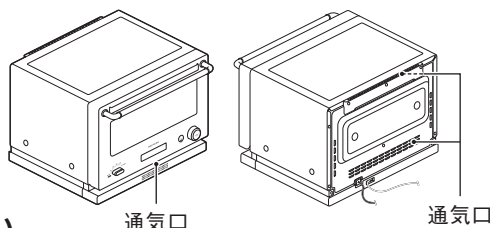
-  **通気口・製品の隙間・製品底面に針金などの金属物や異物、指を入れない。**
ケガ、感電の原因となります。異物が本体に入ったら、まず電源プラグを抜いてバルミューダサポートセンター（P.36）までご連絡ください。



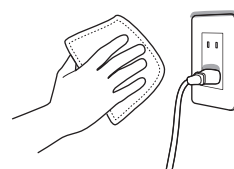
各部について

警告

-  **通気口をふさがない。本体を布などで覆わない。**
本体に熱がこもり、火災、故障の原因となります。
-  **燃えやすいもの、熱に弱いものを本体に近づけない。**
本体の上に物をのせたり、本体の下の隙間に物を入れたりしない。スプレー缶などを近づけない。
オープン使用時は製品表面が 100℃ 以上になり、引火や爆発の原因となります。
-  **カーテンなど可燃物の近くで使用しない。**
火災の原因となります。



-  **床の上に設置しない。**
ケガ、故障の原因となります。また、製品底面が金属物に触れると感電の原因となります。
-  **本体や庫内に水をかけない、水のかかる場所で使わない。**
本体内部に水が入り、感電、故障の原因となります。
-  **使用しないときは、庫内に物を入れない。**
本体を保管庫として使用しないでください。本製品が異常動作した場合、発火の原因となります。
-  **電源コード、電源プラグを傷つけない。**
以下の行為はしないでください。破損による火災、感電の原因となります。
傷をつける／加工する／熱器具に近づける／折り曲げる／引っ張る／束ねて使用する／踏みつける／ねじる／ものを載せる
-  **破損した電源コード、電源プラグを使わない。**
自分で修理は行わず、バルミューダサポートセンター（P.36）までご連絡ください。
-  **濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。**
感電の原因となります。
-  **電源プラグを抜くときは、電源コードを持って引き抜かない。**
破損による火災、感電の原因となります。
-  **以下の物にはアース線を接続しない。（法令で禁止されています）**
・ガス管、水道管、電話線のアース、避雷針
-  **金属棒等の固いものを使用してお手入れを行わない。**
破損による火災、感電の原因となります。
-  **高圧洗浄機を使用してお手入れを行わない。**
清掃時に本体に水が侵入し、感電の原因となります。
-  **アースを確実に取り付ける。（アースの取り付け方については P.9 をご覧ください）**
故障、漏電のときに感電の原因となります。
-  **アース端子付きコンセントがない、アース線の長さが足りないときは、販売店もしくはお近くの電気店に相談する。（本体価格に工事費は含まれておりません）**
-  **以下の場合は電気工事士の有資格者によるD種接地工事を行う。（法令で定められています）**
・湿気の多い場所：土間、コンクリート床、酒や醤油などの醸造、貯蓄場所など。
・水気のある場所：洗い場などの水気のある場所、水を使う土間、地下室、結露がおきやすいところなど（別途、漏電遮断機の設置が必要です）。
-  **電源は、延長コードを含めて定格電流 15アンペア以上・交流 100ボルトのコンセントを必ず単独で使う。**
定格を満たしていないコンセントの使用や他の機器との併用は熱による火災、故障の原因となります。
-  **長期間使用しないときは電源プラグを抜く。**
ヤケド、ケガの原因となります。
-  **電源プラグは根元まで確実に差し込む。**
接触不良による発火の原因となります。
緩んだコンセントは使用しないでください。
-  **電源プラグのホコリは、乾いた布で定期的に取り除く。**
ホコリが湿気を帯びると、発火の原因となります。

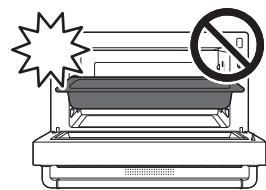


- ❗ **壁や天井との間を空けて本体を設置する。（設置方法については P.9 をご覧ください）**
壁や天井に接した状態で使用すると、壁を焦がして火災、故障の原因となります。
熱に弱い素材の場合はさらに距離を空けてください。また、戸棚の中には設置しないでください。
- ❗ **庫内の包装材は全て取り出す。**
包装材を庫内に残したまま使用すると、発火、故障の原因となります。

各部について

⚠ 注意

- ⊘ **調理中、調理直後は高温部（ハンドル・操作部以外）に触れない。体や物を近づけない。**
特にオープン使用時は製品表面が 100℃ 以上になり、ヤケドの原因となります。
- ⊘ **庫内に衝撃を加えない。無理な力を加えない。**
庫内の壁に角皿などをぶつけると、庫内が破損しケガの原因となります。
- ⊘ **庫内のフラットテーブルを破損したときは、手触れない。**
フラットテーブルの破片でケガをする原因となります。
- ⊘ **扉に重いものを乗せたり、物を挟んだまま使わない、無理な力を加えて変形させない。**
電波もれや熱もれによる、傷害・ヤケド・発火・火災の原因になります。
- ⊘ **扉に乗ったりぶら下がったりしない。**
製品が落下、転倒しケガの原因となります。
- ⊘ **調理中や調理後に扉に水をかけない。**
扉ガラスが割れて、ケガや電波もれ、故障の原因となります。
- ⊘ **硬いものや重いものをフラットテーブルに強くぶつけたり無理に置かない。**
破損の原因となります。
- ⊘ **目線より高い場所に設置しない。**
高い場所に設置すると、食品を取り出すときに熱い食品をこぼすなどして、ヤケドの原因となります。
- ⊘ **キャンピングカー、船舶、飛行機などの内部では使用しない。**
本製品は家庭内での使用を想定しています。ヤケド、ケガ、故障などの原因となります。
- ❗ **十分な強度を持った平らな場所に本体をはみ出さないように設置する。**
強度が不十分な場所や傾いた場所に置くと、転倒、落下の恐れがあり、ケガ、故障の原因となります。
転倒、落下した場合は使用を中止し、バルミューダサポートセンター（P.36）までご連絡ください。
- ❗ **地震などによる本体転倒、落下に注意する。**
ケガ、故障の原因となります。電子レンジ対応の転倒防止器具で固定されることをお勧めします。
- ❗ **テレビ、ラジオ、無線機器から 4m 以上離す。**
雑音や画像の乱れ、通信性能が低下することがあります。
- ❗ **扉の開閉時、指を挟まないように注意する。**
ケガの原因となります。
- ❗ **本体の移動時、設置時は本体底面で指を挟まないように注意する。**
ケガの原因となります。



使用に際して

警告

-  子どもや補助を必要とする人に使わせたり、乳幼児の手の届く所で使わない。
ヤケド、ケガ、感電の原因となります。
-  調理以外の目的に使用しない。
発火や発煙、ヤケド、故障の原因となります。
-  すべてのモードで、調理対象外のものを加熱しない。(衣類の乾燥、及びカイロ、スリッパ、スポンジ、濡れ布巾、湯たんぽ等)
加熱のしすぎにより、発火の原因となります。
-  干し野菜やドライフルーツなど、食品の乾燥のために使用しない。
加熱のしすぎにより、発火の原因となります。
-  庫内で食品が燃え出したときは、扉を開けない。
扉を開けると酸素が入り、炎が大きくなります。以下の手順で処置してください。
 - ①扉を閉めたまま CANCEL ボタンを押す ②電源プラグを抜く
 - ③本体から燃えやすいものを遠ざけ、鎮火を待つ
 - ④それでも鎮火しない場合は水や消火器で消火する
-  乳幼児や子どもに触れさせないように注意する。
ヤケド、ケガ、感電、火災の原因となります。
-  外部タイマーや遠隔操作システムに接続しない。
上記のような製品などに接続して使用することはできません。
-  加熱する前にびんや容器のフタは外す。袋詰めや真空パック入り食品は封を開けて移し替える。
容器やパックの中の圧力が高くなり、破裂の原因となります。
電子レンジ用のフタやラップを使用する場合は、隙間を空けてください。
-  使用後は必ずお手入れする。
庫内に残った油や食品カスが燃えて火災の原因となります。
本体や角皿が冷めたあと、電源プラグをコンセントから抜いてお手入れをしてください (P.32)。
-  お手入れは、電源プラグをコンセントから抜き、本体や角皿が充分に冷めてから行う。
ヤケド、ケガ、感電、故障の原因となります。
-  庫内に液体が飛び散った場合は、本体が充分に冷めてから拭き取る。
飛び散った液体を放置すると、発火の原因となります。
-  本体に異常・故障を感じたら直ちに使用を中止する。
火災、ケガ、感電の原因となります。バルミューダサポートセンター (P.36) までご連絡ください。
-  食品に添付されている鮮度保持剤(脱酸素剤)や調味料などは必ず取り外してから加熱する。
発火や発煙、故障の原因となります。

注意

-  調理後の熱い容器や食品からの蒸気、しぶきに気をつける。
ヤケドの原因となります。特に以下のときに注意してください。
扉を開けるときの／食品を取り出すとき／フタやラップを外すとき／角皿を冷やすとき

電子レンジ加熱に際して

警告



食品を加熱しすぎない。

発火・発煙のおそれがあります。

食材に、あたため時間とワット数の目安が表示されている場合は、表示に従ってください。少量の食品（100g 未満）や水分の少ない食品（パン、いも類、油揚げ、天かす、フライものなど）を加熱する場合は、手動あたためモードでレンジ設定を 500W 以下にし、加熱時間を 20 ～ 50 秒に設定して、そばを離れず、様子を見ながら加熱してください。手動あたためモード加熱時間の目安（P.31）をご覧ください。



汁物などに自動あたためモードを使用しない。

加熱しすぎると、取り出した後、汁物が突沸（突然沸騰して飛び散る）する恐れがあります。

手動あたためモードで設定を控えめにして様子を見ながら加熱してください。

突沸を防ぐために、加熱しすぎた場合は、庫内でしばらく置いて冷ましてください。

【例】味噌汁、とろみのあるもの（カレー・シチューなど）、油脂分の多いもの（生クリーム、バターなど）



付属の角皿をレンジ機能で使用しない。

庫内で火花が発生し、火災、故障の原因となります。



金属を含む製品はレンジ機能で加熱しない。

庫内で火花が発生し、火災、故障の原因となります。

また、フラットテーブルや扉ガラスの破損の原因となります。

市販のお弁当にも、小分けのケースに金属が使われている場合があるため、ご注意ください。

【例】缶詰、缶飲料、レトルトパウチ食品、アルミホイル、金属の調理器具・食器、ホーロー、針金など



生卵、ゆで卵（殻付き・殻なし含め）、目玉焼き、おでんの卵（煮卵）を加熱しない。

食品の破裂により、飛び散りやフラットテーブルの割れなどが生じ、感電、ケガ、ヤケド、故障の原因となります。破裂を防ぐため、卵は必ず割りほぐしてください。加熱終了後であっても破裂することがあるので、ご注意ください。



殻や膜に覆われている食品は、加熱する前に必ず切れ目・割れ目を入れる。

食品の破裂により、飛び散りやフラットテーブルの割れなどが生じ、感電、ケガ、ヤケド、故障の原因となります。

【例】ぎんなん、栗、イカ、いも類、トマト、ナス、オクラ、魚（丸ごと）、ウインナーソーセージ、練り物、卵など

注意



庫内が空の状態で作動させない。

火花が出て異常高温になり、ケガ、ヤケド、故障の原因となります。



カップ麺は電子レンジで加熱しない。

カップ麺の容器が溶ける恐れがあります。



あたため目安の表示がある食品は目安に従う。



ベビーフード、介護食は、加熱後よくかき混ぜて温度を確認する。

ヤケドの原因となります。



ラップを閉じた面を下に向けて加熱する。

蒸気などによりヤケドの原因となります。



調理後の熱い容器を取り出すときは、ミトンなどの厚手の手袋を使用する。

破れたり、水で濡れたりしたミトンは使用しないでください。ヤケドの原因となります。

飲み物加熱に際して



警告



飲み物は自動あたためモードで加熱しない。

加熱しすぎると取り出した後に、飲み物が突沸（突然沸騰して飛び散る）する恐れがあります。飲み物モードもしくは、手動あたためモードで設定を控えめにして様子を見ながら加熱してください。突沸を防ぐため、加熱しすぎた場合は、庫内でしばらく置いて冷ましてください。

[例] 飲み物（水、牛乳、お酒、コーヒーなど）



飲み物を加熱しすぎない。

過加熱になり、加熱中や取り出す際に突沸が起こり、ヤケドの原因となります。また、少ない分量であたためると過加熱となりますのでご注意ください。



牛乳びんや牛乳パックのままで加熱しない。

変形、破損、破裂によるケガ、ヤケド、故障の原因となります。



飲み物を加熱した後は、少し時間をおいて取り出す。

突沸によるヤケドを防ぐためです。



飲み物をあたためるときは、背の低い広口の容器を使用する。

突沸によるヤケドを防ぐためです。

オーブン使用に際して



警告



オーブンでプラスチック容器を加熱しない。

オーブンに対応していない容器を加熱すると、容器の変形や発火の原因となります。



注意



角皿は使用後に急冷しない。

破損・変形することがあります。また、加熱直後に水をかけると蒸気が発生し、ヤケドの原因となります。



オーブン使用後の高温の庫内に素手で触れない。

ヤケドの原因となります。



角皿を高いところから落としたり、強い衝撃を加えない。

破損、変形することがあります。また破損によるケガの原因となります。

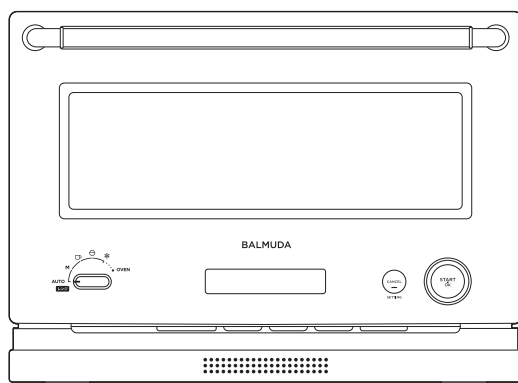


角皿を取り出すときは、ミトンなどの厚手の手袋を使用する。

破れたり、水で濡れたりしたミトンは使用しないでください。ヤケドの原因となります。

パッケージ内容

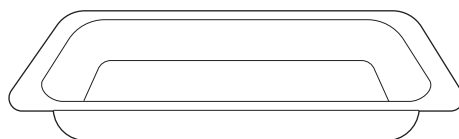
※各部品の数は一全て1です。



本体

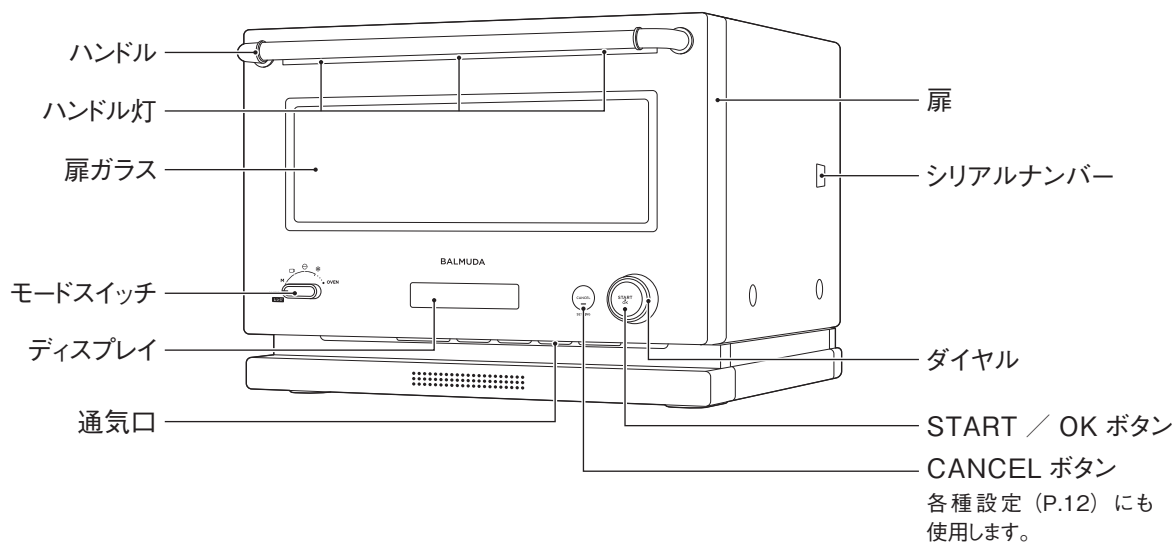


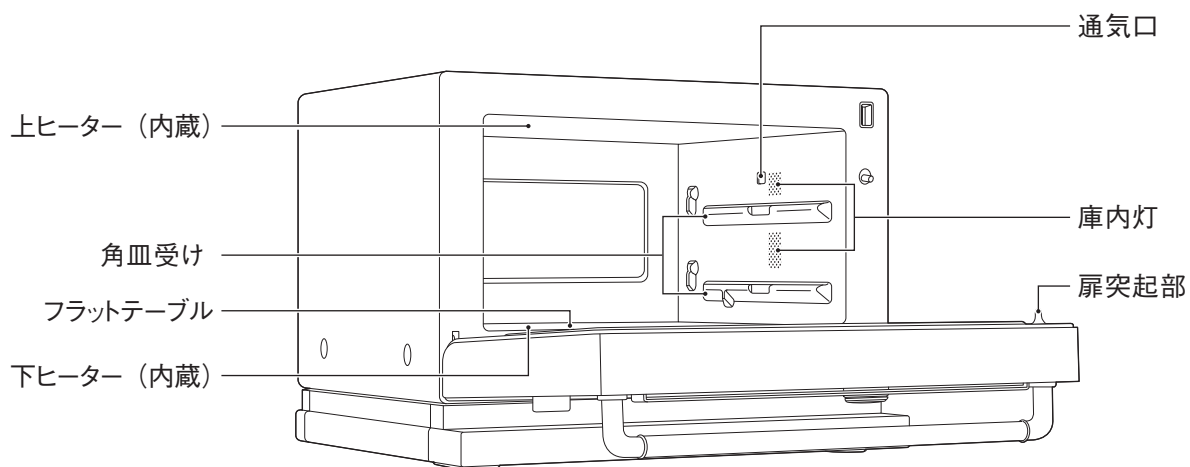
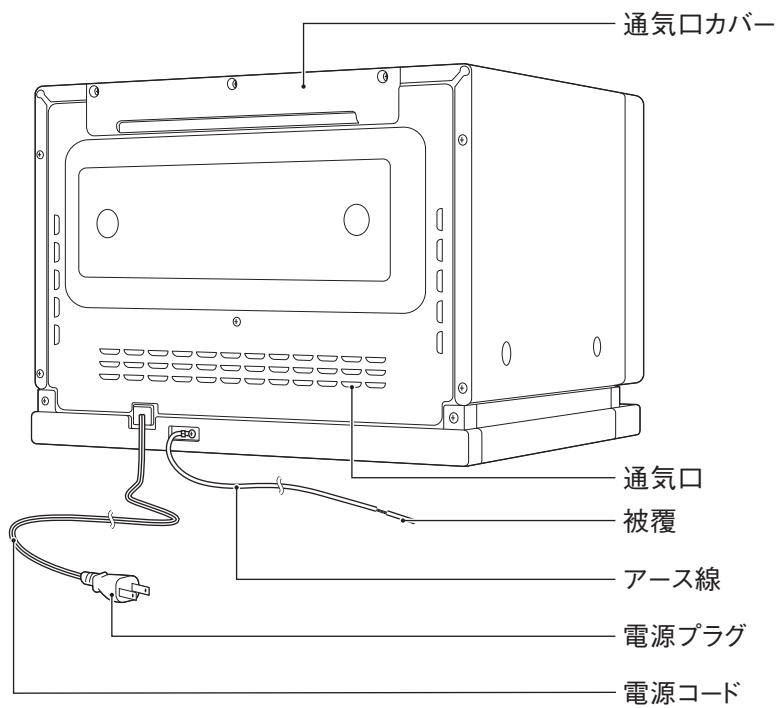
取扱説明書
(本書／保証書付)



角皿

各部名称

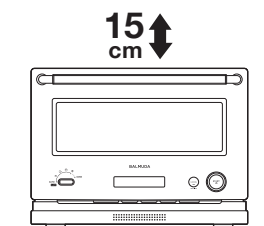
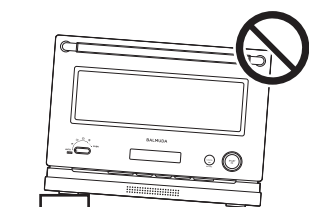




はじめてお使いになる前に

1 本体を設置する

- ① 緩衝材を扉と本体の間から取り出す。(庫内が空であることを確認する)
- ② 本体は周囲から適切な距離をあげ、十分な強度を持った平らな場所に設置する。
上部は 15cm 以上、後方が窓ガラスの場合は背面を 20cm 以上離して設置する。



十分な強度を持った平らな場所に本体をはみ出さないように設置する。

強度が不十分な場所や傾いた場所に置くと、転倒、落下の恐れがあり、ケガ、故障の原因となります。



地震などによる本体転倒、落下に注意する。

ケガ、故障の原因となります。電子レンジ対応の転倒防止器具で固定されることをお勧めします。



テレビ、ラジオ、無線機器から 4m 以上離す。

雑音や画像の乱れ、通信性能が低下することがあります。



通気口を密閉した状態で使用しない。

過加熱し、発火の原因となります。放熱や排気による壁の汚れ・変色・結露・故障の原因となります。

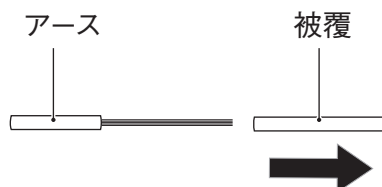
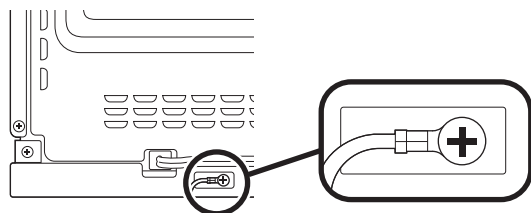


戸棚の中には設置しない。

火災、故障の原因となります。

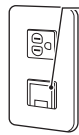
2 アースを取り付ける

- ① アース線が本体背面の端子にきちんと取り付けられていることを確認する。
- ② アース先端の被覆を取り外す。



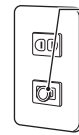
③ 芯線をアース端子に取り付ける。

アース線の先端がコンセントの穴に触れないように注意する。



ふた付きタイプ

ふたを開けてドライバーでネジを緩め、ネジ部分に先端を巻きつける。



つまみタイプ

つまみを緩めて、ネジ部分に先端を巻きつけてつまみを締める。



アース端子付きコンセントがない、アース線の長さが足りないときは、販売店もしくはお近くの電気店にご相談ください。（本体価格に工事費は含まれておりません）



以下の場合には電気工事士の有資格者による D 種接地工事を行う。（法令で定められています）

- ・ 湿気の多い場所：土間、コンクリート床、酒や醤油などの醸造、貯蓄場所など。
- ・ 水気のある場所：洗い場などの水気のある場所、水を使う土間、地下室、結露がおきやすいところなど（別途、漏電遮断機の設置が必要です）。



以下の物にはアース線を接続しない。（法令で禁止されています）

- ・ ガス管、水道管、電話線のアース、避雷針



タコ足配線はしない。

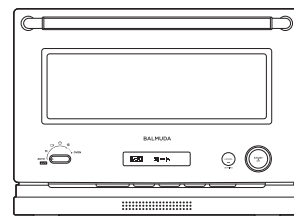
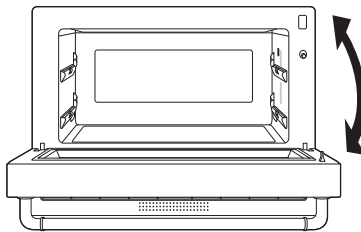
発火、火災の原因となります。

3

電源を入れる

① 電源プラグをコンセントに差し込み、扉を開閉する。

扉を開けると電源が入ります。



4

オーブンモードで脱臭（カラ焼き）をする

① 庫内を固く絞ったふきんなどで拭く。

② 庫内に何も入っていないことを確認し、換気をしながらカラ焼きを行う。

カラ焼きの方法についてはオーブンモード（予熱なし）（P.27）をご覧ください。

カラ焼き始めは煙が出たり、ニオイがしたりすることがありますが、故障ではありません。



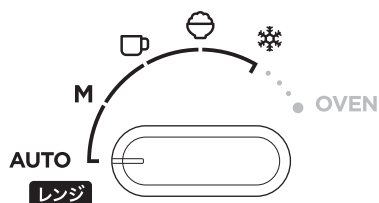
加熱中、加熱後しばらくは高温になるため、本体（外側、扉、庫内など）に触れない。

機能とモード名称

本機には、レンジ機能とオーブン機能が搭載されています。

モードスイッチを回してお好みのモードを選びます。

レンジ機能



電波を利用し、食品や飲み物の内部、外部をあたためる機能です。自動あたためモード、手動あたためモード、飲み物モード、冷凍ごはんモード、解凍モードがあります。用途に合わせてご使用ください。

AUTO 自動あたためモード (P.15)

 オート

▶ 常温・冷蔵のごはんやおかず、お弁当をあたためるモードです。
※あたため目安の表示がある食品は目安に従い、手動あたためモードで様子を見て調理してください。

M 手動あたためモード (P.17)

 マニュアル

▶ 常温・冷蔵の食品、汁物をあたためるモードです。
自動あたためモードや、飲み物モードの追加のあたためにも使用します。

飲み物モード (P.19)

 ノミモノ

▶ 常温・冷蔵の飲み物をあたためるモードです。

冷凍ごはんモード (P.21)

 レイトウゴハン

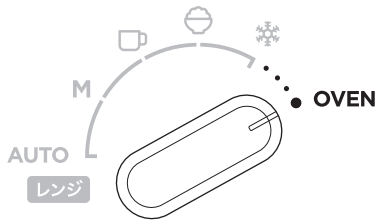
▶ 冷凍したごはんをあたためるモードです。

解凍モード (P.23)

 カイトウ

▶ 冷凍した食品を、解凍／半解凍するモードです。

オーブン機能



庫内上下にあるヒーターで食品を表面から加熱する調理機能です。
「オーブンモード（予熱あり）」、「オーブンモード（予熱なし）」、
「オーブンモード（発酵）」の3つのモードがあります。

OVEN オーブンモード（予熱あり）（P.25）

▶ **ヨネリ スル**

▶ 庫内を予熱した後、オーブン調理するモードです。

OVEN オーブンモード（予熱なし）（P.27）

▶ **ヨネリ シナイ**

▶ 庫内を予熱せず、オーブン調理するモードです。

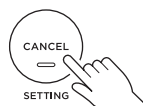
OVEN オーブンモード（発酵）（P.29）

▶ **ハッコウ**

▶ パンなどの発酵をするモードです。

各種設定

CANCEL ボタンを2秒以上長押しすると、各種設定ができます。



2秒以上押す

セッテイ

音	ハンドル灯	ディスプレイ	仕上がり温度調整
・「BEEP」「MUSIC」の2種類が選択できます。 ・音量が4段階（無音含む）で調整できます。 ※1	・明るさが4段階（無灯含む）で設定できます。	・明るさが3段階で設定できます。	・仕上がり温度調整機能のオン・オフが設定できます。 ※2
初期設定			
音の種類：MUSIC 音量：2	明るさ：2	明るさ：3	オフ

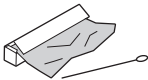
※1 音の設定を無音にしても、調理終了のとき、CANCEL ボタンを押したとき、エラーのときは音が鳴ります。

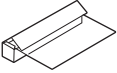
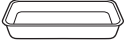
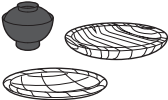
※2 手動あたためモード、オーブンモードは非対応です。詳しくは各モードの説明をご覧ください。（P.15～）

使える容器、使えない容器

○ 使える 該当機能で使える容器です。

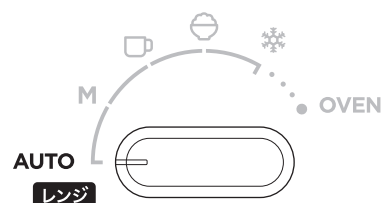
× 使えない 該当機能で使えない容器です。容器の破損、火災などの恐れがあります。

容器の種類	レンジ	オーブン	注意事項
 角皿（付属品）	×	○	・付属品の角皿はオーブンでのみ使用可能です。レンジで使うと火花が出て、フラットテーブルや扉ガラス、角皿が割れる恐れがあります。 ・加熱後、急に冷やすと破損する恐れがあります。 ・角皿はホーロー質のため、高いところから落としたり、強い衝撃を加えると破損する恐れがあります。
 耐熱性ガラス容器	○	○	・加熱後、急に冷やすと割れる恐れがあります。 ・耐熱温度が 140℃未満のものは使えません。
 陶器・磁器	○	○	・色絵付、ひび模様、金銀模様のあるものは器を傷めたり、火花が出たりするため使えません。 ・素焼きの陶器など吸湿性の高いものは、高温になることがあります。 ・内側に色絵付けのある陶器・磁器は、器を傷めるため、使えません。
 アルミホイル、金串	×	○	・レンジでは火花が出て、フラットテーブルや扉ガラスが割れる恐れがあるため、使えません。 ・取っ手がプラスチックの金串は発煙、発火、破損する恐れがあるためレンジ・オーブン共に使えません。

容器の種類	レンジ	オーブン	注意事項
 ラップ類	○	×	・オーブンでは発煙、発火する恐れがあるため使えません。 ・耐熱温度が 140℃未満のものは使えません。 ・砂糖、バター、油を使った料理など高温になる食品には使えません。
 金属容器	×	○	・レンジでは火花が出て、フラットテーブルや扉ガラスが割れたり、容器が破損する恐れがあるため、使えません。 ・<u>取っ手がプラスチックの金属容器</u>は発煙、発火、破損する恐れがあるためレンジ・オーブン共に使えません。
 熱に弱いプラスチック容器	×	×	・耐熱温度が 140℃未満のものや電波で変質するもの（ポリエチレン、スチロール、メラミン、フェノール、ユリア樹脂など）は、変形、発火する恐れがあるため、使えません。
 耐熱性のないガラス容器 (カットガラス、強化ガラスを含む)	×	×	・変形、発煙、発火、破損する恐れがあるため、使えません。
 木・竹・紙製品、漆器など	×	×	・塗りがはげたり、ひび割れ、変色、発煙、発火、火花が出たりする恐れがあるため使えません。
 耐熱性プラスチック容器・シリコン容器	○	×	・オーブンでは、「オーブン使用可」の表示のあるもののみ使えます。 ・耐熱温度が 140℃未満、また「レンジ使用可」の表示がないものは使えません。 ・熱に弱いフタや、密閉性の高いフタは、外してください。変形、破裂の恐れがあります。 ・長時間の調理は、変形、発火する恐れがあるため、プラスチックの容器に入れて加熱するときは、レンジから目を離さないでください。 ・砂糖、バター、油を使った料理など高温になる食品には使えません。

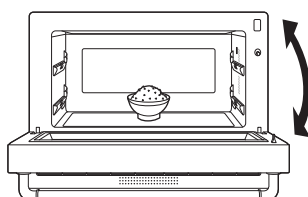
自動あたためモード

常温・冷蔵のごはんやおかず、お弁当を自動であたためるモードです。

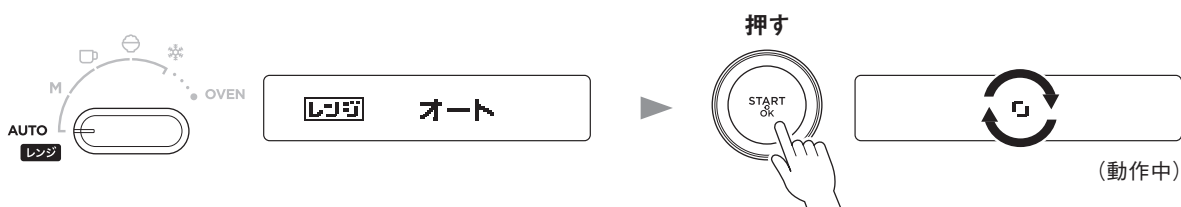


※ あたため目安の表示がある食品は目安に従い、
手動あたためモードで様子を見ながら調理してください。

- 1 食品をフラットテーブル中央に置き、扉を閉めます。



- 2 モードスイッチを回して【**AUTO**】（自動あたためモード）を選びます。
START / OK ボタンを押すと、調理がスタートします。



- 3 仕上がり温度調整機能（P.12）をオンにした場合のみ（初期設定ではオフになっています。）

調理開始後 15 秒以内にダイヤルを回し、「低」（低め）／「標準」／「高」（高め）から仕上がり温度を選びます。START / OK ボタンを押し、決定します。



START / OK ボタンを押さないまま 15 秒経過すると、ディスプレイに表示中の仕上がり温度に切り替わり、調理を続けます。

※ 運転中に扉を開けると運転が一時停止します。

扉を閉め START / OK ボタンを押すと調理が再スタートします。

※ 一時停止中 10 分間無操作の場合、オートオフ機能が働きます。

※ 運転を中止する場合は CANCEL ボタンを押します。

4 調理が完了すると、ハンドル灯が点灯し、終了音が鳴り、ディスプレイに「ENJOY」と表示されます。

※ 取り忘れがあると、1 分ごとにお知らせ音が鳴ります。(5 分間)

※ 調理完了後、製品内部の冷却のため、最大 10 分間程度ファンが回ることがあります。ファンが回っていても、次の調理は可能です。



POINT!



ごはん（常温・冷蔵）

冷蔵保存して硬くなっている場合は、表面に少量の水をかけて加熱してください。

冷凍ごはんは、冷凍ごはんモード（P.21）を使用してください。

・追加のあたためが必要な場合は手動あたためモード（P.17）を使用してください。



ラップを閉じた面を下に向けて加熱する。

蒸気などによりヤケドの原因となります。



生卵、ゆで卵（殻付き・殻なし含め）、目玉焼き、おでんの卵（煮卵）を加熱しない。

食品の破裂により、飛び散りやフラットテーブルの割れなどが生じ、感電、ケガ、ヤケド、故障の原因となります。破裂を防ぐため、卵は必ず割りほぐしてください。加熱終了後であっても破裂することがあるので、ご注意ください。



少量の食品は自動あたためモードで加熱しない。

過加熱になり、食品が発火する原因となります。手動あたためモード（P.17）をご使用ください。



飲み物は自動あたためモードで加熱しない。

加熱しすぎると取り出した後に、飲み物が突沸（突然沸騰して飛び散る）する恐れがあります。

飲み物モード（P.19）もしくは、手動あたためモード（P.17）で設定を控えめにして様子を見ながら加熱してください。

突沸を防ぐため、加熱しすぎた場合は、庫内でしばらく置いて冷ましてください。

[例] 飲み物（水、牛乳、お酒、コーヒーなど）



金属を含む製品はレンジ機能で加熱しない。

庫内で火花が発生し、火災、故障の原因となります。

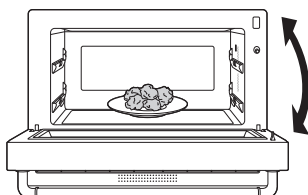
手動あたためモード

ワット数と時間を指定して、常温や冷蔵の食品、汁物をあたためるモードです。

※ 他モードの追加あたためにも使用します。



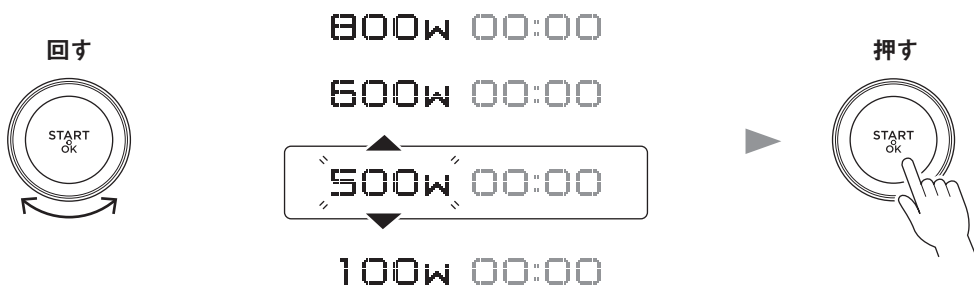
- 1 食品をフラットテーブル中央に置き、扉を閉めます。



- 2 モードスイッチを回して【M】（手動あたためモード）を選びます。



- 3 ダイヤルを回し、100W / 500W / 600W / 800W からワット数を選びます。
START / OK ボタンを押し、決定します。



※ 800W での最大加熱時間は約 3 分間です。
3 分間以上加熱するには、600W 以下に設定してください。

- 4 ダイヤルを回し、調理時間を指定して START / OK ボタンを押します。調理がスタートします。
10 秒～ 5 分は 10 秒単位、5 分～ 10 分は 30 秒単位、10 分～ 30 分は 1 分単位で指定できます。
(100W のみ 60 分まで調理時間が指定できます。)



- ※ 運転中に扉を開けると運転が一時停止します。
扉を閉め、START / OK ボタンを押すと調理が再スタートします。
- ※ 一時停止中 10 分間無操作の場合、オートオフ機能が働きます。
- ※ 運転中に運転時間の増減はできません。
運転を中止する場合は、CANCEL ボタンを押します。

⑤ 調理が完了すると、ハンドル灯が点灯し、終了音が鳴り、ディスプレイに「ENJOY」と表示されます。

- ※ 取り忘れがあると、1 分ごとにお知らせ音が鳴ります。(5 分間)



POINT!



カレー、シチューなど

ラップをきつくかけないでください。

ラップをきつくかけると、加熱後ラップをはずすときに飛び散ることがあります。
とろみのある食材は、途中で一度取り出して全体をかき混ぜ、
さらに加熱すると均一にあたためることができます。
その際、熱くなった器や蒸気でヤケドをしないように注意してください。



めん類、おかずなど

加熱後によくかき混ぜてください。

・手動あたためモード加熱時間の目安は P.31 をご覧ください。



ラップを閉じた面を下に向けて加熱する。

蒸気などによりヤケドの原因となります。



生卵、ゆで卵（殻付き・殻なし含め）、目玉焼き、おでんの卵（煮卵）を加熱しない。

食品の破裂により、飛び散りやフラットテーブルの割れなどが生じ、感電、ケガ、ヤケド、故障の原因となります。破裂を防ぐため、卵は必ず割りほぐしてください。加熱終了後であっても破裂することがあるので、ご注意ください。



カップ麺は電子レンジで加熱しない。

カップ麺の容器が溶ける恐れがあります。



殻や膜に覆われている食品は、加熱する前に必ず切れ目・割れ目を入れる。

食品の破裂により、飛び散りやフラットテーブルの割れなどが生じ、感電、ケガ、ヤケド、故障の原因となります。

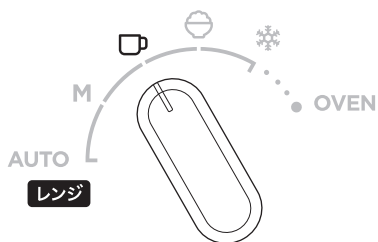
[例] ぎんなん、栗、イカ、いも類、トマト、ナス、オクラ、魚（丸ごと）、ウインナーソーセージ、練り物、卵など



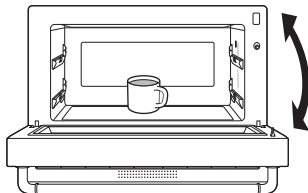
あたため目安の表示がある食品は目安に従う。

飲み物モード

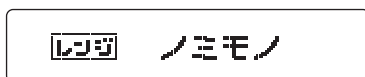
常温・冷蔵の飲み物をあたためるモードです。



- 1 飲み物をフラットテーブル中央に置き、扉を閉めます。



- 2 モードスイッチを回して【O】（飲み物モード）を選びます。



- 3 ダイヤルを回し、「ミルク」／「コーヒー」／「アツカン（熱燗）」から飲み物の種類を選びます。
START / OK ボタンを押し、決定します。



▶ アツカン



▶ ミルク



- 4 ダイヤルを回し、「1 杯」／「2 杯」／「3 杯」から飲み物の杯数を選びます。
START / OK ボタンを押して決定します。

※「アツカン（熱燗）」は杯数（分量）が固定のため選択できません。



▶ 3 杯

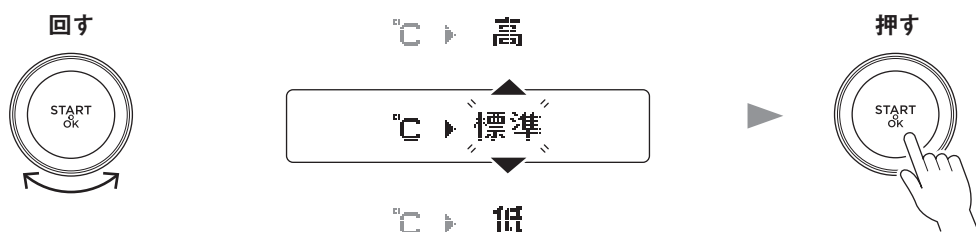


▶ 1 杯



5 仕上がり温度調整機能（P.12）をオンにした場合のみ（初期設定ではオフになっています。）

調理開始後 15 秒以内にダイヤルを回し、「低」（低め）／「標準」／「高」（高め）から仕上がり温度を選びます。START / OK ボタンを押し、決定します。



※ 運転中に扉を開けると運転が一時停止します。

扉を閉め、START / OK ボタンを押すと調理が再スタートします。

※ 一時停止中 10 分間無操作の場合、オートオフ機能が働きます。

※ 運転中に運転時間の増減はできません。

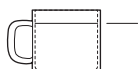
運転を中止する場合は、CANCEL ボタンを押します。

6 調理が完了すると、ハンドル灯が点灯し、終了音が鳴り、ディスプレイに「ENJOY」と表示されます。

※ 取り忘れがあると、1 分ごとにお知らせ音が鳴ります。（5 分間）



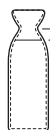
POINT!



8 分目

ミルク・コーヒー

ミルクは冷蔵のものを、コーヒーは常温のものを想定してあたためます。
ミルクとコーヒーは、200ml の分量が 8 分目に入る広口のマグカップを使用してください。



1cm

熱燗

アツカン（熱燗）は常温のもの、1 合（180ml）を想定してあたためます。
とっくりのくびれ部分より 1cm 下まで入れてあたためてください。

- ・ 分量が多いと均等にあたためられません。加熱後にかき混ぜてください。
- ・ 複数のカップを加熱するときは、中央に寄せ、分量をそろえてあたためてください。
- ・ 追加のあたためが必要な場合は手動あたためモード（P.17）を使用してください。



飲み物を加熱した後は、少し時間をおいて取り出す。

突沸（飲み物が突然沸騰して飛び散る）によるヤケドを防ぐためです。



飲み物を加熱しすぎない。

過加熱になり、加熱中や取り出す際に突沸が起こり、ヤケドの原因となります。
また、少ない分量であためると過加熱となりますのでご注意ください。



牛乳びんや牛乳パックのままで加熱しない。

変形、破損、破裂によるケガ、ヤケド、故障の原因となります。

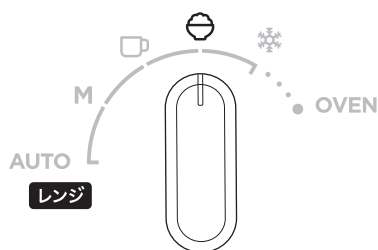


飲み物をあたためるときは、背の低い広口の容器を使用する。

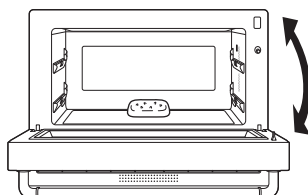
突沸によるヤケドを防ぐためです。

冷凍ごはんモード

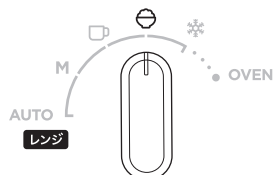
冷凍したごはんをあたためるモードです。



- 1 食品をフラットテーブル中央に置き、扉を閉めます。



- 2 モードスイッチを回して【】（冷凍ごはんモード）を選びます。



レンジ レイトウゴハン

- 3 ダイヤルを回し、「1 杯」／「2 杯」からごはんの杯数を選びます。START / OK ボタンを押し、決定します。

※ 「1 杯」は約 150g、「2 杯」は約 300g のごはんを想定してあたためます。

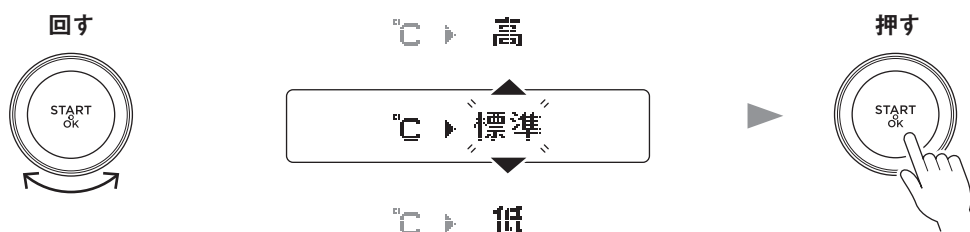


 ▶ 2 杯



4 仕上がり温度調整機能（P.12）をオンにした場合のみ（初期設定ではオフになっています。）

調理開始後 15 秒以内にダイヤルを回し、「低」（低め）／「標準」／「高」（高め）から仕上がり温度を選びます。START / OK ボタンを押し、決定します。



※ 運転中に扉を開けると運転が一時停止します。

扉を閉め、START / OK ボタンを押すと調理が再スタートします。

※ 一時停止中 10 分間無操作の場合、オートオフ機能が働きます。

※ 運転中に運転時間の増減はできません。

運転を中止する場合は、CANCEL ボタンを押します。

5 調理が完了すると、ハンドル灯が点灯し、終了音が鳴り、ディスプレイに「ENJOY」と表示されます。

※ 取り忘れがあると、1 分ごとにお知らせ音が鳴ります。（5 分間）



POINT!

- ・ 複数を加熱するときは、大きさをそろえて中央によせて置き、加熱します。
- ・ 追加のあたためが必要な場合は手動あたためモード（P.17）を使用してください。



ラップを閉じた面を下に向けて加熱する。

蒸気などによりヤケドの原因となります。

解凍モード

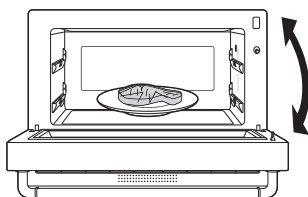
冷凍した食品を、解凍または半解凍するときに使用するモードです。

解凍は包丁が軽く入る程度に解凍します。すぐに調理するときなどに使用してください。半解凍は中心が軽く凍った程度に解凍します。材料の切り分けや刺身などのときに使用してください。



- 食品をフラットテーブル中央に置き、扉を閉めます。

※ 食品をフラットテーブルに直接置かず、耐熱皿の使用をおすすめします。



- モードスイッチを回して【❄️】（解凍モード）を選びます。



- ダイヤルを回し、「カイトウ」（解凍）／「ハンカイトウ」（半解凍）からモードを選びます。START / OK ボタンを押し、決定します。

※ 「解凍」は200Wで間欠運転し、「半解凍」は100Wで運転します。



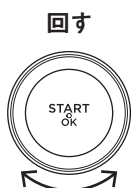
▶ ハンカイトウ



- ダイヤルを回し、グラム数を指定します。START / OK ボタンを押し、決定します。

カイトウ（解凍）……………100-400gを50g単位で指定できます。

ハンカイトウ（半解凍）……………100-500gを50g単位で指定できます。



▶ 200g



▶ 100g



5 仕上がり温度調整機能（P.12）をオンにした場合のみ（初期設定ではオフになっています。）

調理開始後 15 秒以内にダイヤルを回し、「低」（低め）／「標準」／「高」（高め）から仕上がり温度を選びます。START / OK ボタンを押し、決定します。



※ 運転中に扉を開けると運転が一時停止します。

扉を閉め、START / OK ボタンを押すと調理が再スタートします。

※ 一時停止中 10 分間無操作の場合、オートオフ機能が働きます。

※ 運転中に運転時間の増減はできません。

運転を中止する場合は、CANCEL ボタンを押します。

6 調理が完了すると、ハンドル灯が点灯し、終了音が鳴り、ディスプレイに「ENJOY」と表示されます。

※ 取り忘れがあると、1 分ごとにお知らせ音が鳴ります。（5 分間）



POINT!

保存時

冷凍時に食品の大きさを揃えると解凍しやすくなります。極端に薄い部分がないよう形をそろえて冷凍保存してください。

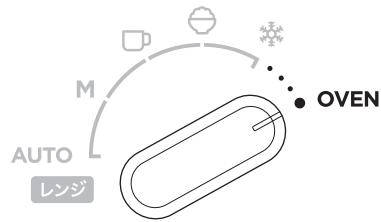
調理時

庫内が冷めた状態で調理してください。庫内が熱いとうまく解凍、半解凍ができません。

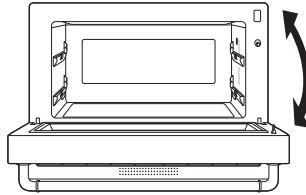
- ・ 冷凍庫から出したらすぐに解凍、半解凍してください。自然解凍しはじめている場合は、グラム数を少なめに設定し、様子を見ながら解凍してください。
- ・ 追加のあたためが必要な場合は手動あたためモード（P.17）を使用してください。

オープンモード(予熱あり)

庫内を予熱した後、オープン調理するモードです。



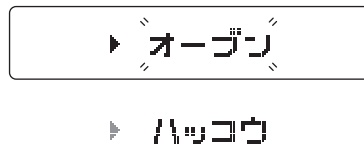
- ① 庫内に何も入れず、扉を閉めます。



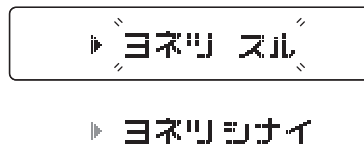
- ② モードスイッチを回して【OVEN】(オープン)を選びます。



- ③ ダイヤルを回し、「オープン」を選択します。START / OK ボタンを押し、決定します。



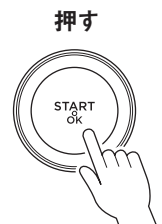
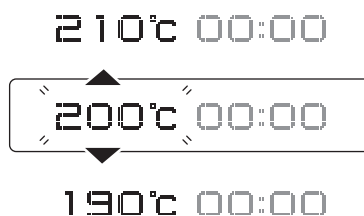
- ④ ダイヤルを回し、「ヨネツスル」(オープンモード(予熱あり))を選択します。START / OK ボタンを押し、決定します。



- ⑤ ダイヤルを回し、調理温度を指定します。START / OK ボタンを押し、決定します。

調理温度は 100-250℃を 10℃単位で指定できます。

※ 調理温度が 220℃以上での最大運転時間は約 3 分間です。その後は 210℃に切り替わり、運転を続けます。

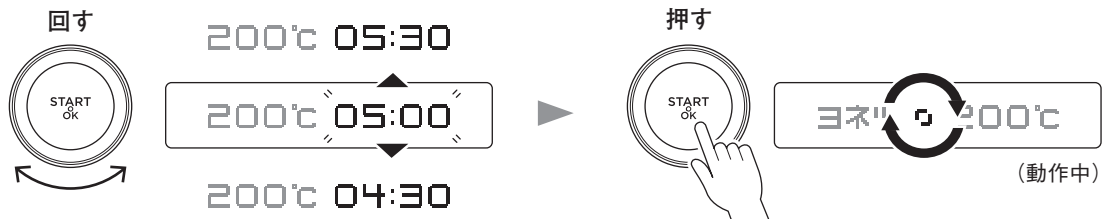


- [6] ダイヤルを回し、調理時間を指定します。START / OK ボタンを押すと、予熱がスタートします。
0 秒～ 10 分は 30 秒単位、10 分～ 30 分は 1 分単位、30 分～ 60 分は 5 分単位で指定できます。

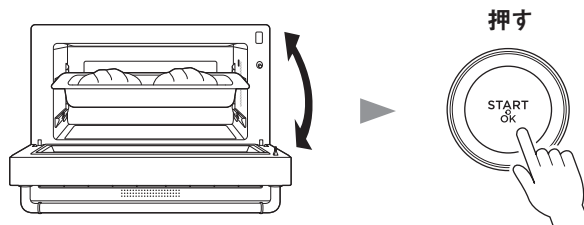
※ 最大 60 分まで設定できます。60 分以上は設定できません。

※ 予熱時間は調理時間に含まれません。

※ 予熱完了後、約 15 分間無操作状態が続くと、設定が取り消されます。



- [7] 予熱完了音が鳴ったら、扉を開けて食品をフラットテーブルまたは、角皿の中央に置き、扉を閉めます。
再び START / OK ボタンを押すと、調理がスタートします。



※ 運転中に扉を開けると運転が一時停止します。

扉を閉め、START / OK ボタンを押すと調理が再スタートします。

※ 一時停止中 10 分間無操作の場合、オートオフ機能が働きます。

※ 運転中に運転時間の増減はできません。

運転を中止する場合は、CANCEL ボタンを押します。

- [8] 調理が完了すると、ハンドル灯が点灯し、終了音が鳴り、ディスプレイに「ENJOY」と表示されます。

※ 取り忘れがあると、1 分ごとにお知らせ音が鳴ります。(5 分間)



POINT!

- ・オーブン調理が終了したら食品をすぐに取り出してください。余熱で焼けすぎてしまいます。



角皿を取り出すときは、ミトンなどの厚手の手袋を使用する。

破れたり、水で濡れたりしたミトンを使用しないでください。ヤケドの原因となります。

※ 庫内が高温になっていることを表示でお知らせします。

本体の温度が安全な温度になるまで点滅表示を繰り返します。

レンジ機能を使用の際は庫内が冷め、表示が消えてから行うようにしてください。



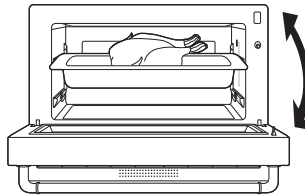
オーブンモード（予熱なし）

庫内を予熱せず、オーブン調理するモードです。

カラ焼きはこちらのモードを使用します。（予熱なし 200℃ 20 分）



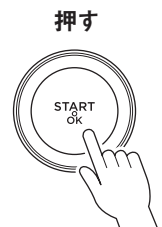
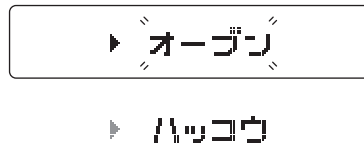
- 1 食品をフラットテーブルまたは、角皿の中央に置き、扉を閉めます。



- 2 モードスイッチを回して【OVEN】（オーブン）を選びます。

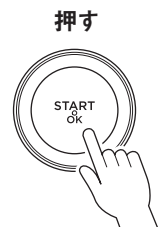
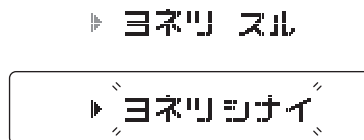


- 3 ダイヤルを回し、「オーブン」を選択します。START / OK ボタンを押し、決定します。



- 4 ダイヤルを回し、「ヨネツシナイ」（オーブンモード（予熱なし））を選択します。

START / OK ボタンを押し、決定します。



- 5 ダイヤルを回し、調理温度を指定します。START / OK ボタンを押し、決定します。

調理温度は 100-250℃を 10℃単位で指定できます。

※ 最大 60 分まで設定できます。60 分以上は設定できません。

※ 調理温度が 220℃以上での最大運転時間は約 3 分間です。その後は 210℃に切り替わり、運転を続けます。



- 6 ダイヤルを回し、調理時間を指定します。START / OK ボタンを押すと、調理がスタートします。

0 秒～ 10 分は 30 秒単位、10 分～ 30 分は 1 分単位、30 分～ 60 分は 5 分単位で指定できます。



※ 運転中に扉を開けると運転が一時停止します。

扉を閉め、START / OK ボタンを押すと調理が再スタートします。

※ 一時停止中 10 分間無操作の場合、オートオフ機能が働きます。

※ 運転中に運転時間の増減はできません。

運転を中止する場合は、CANCEL ボタンを押します。

- 7 調理が完了すると、ハンドル灯が点灯し、終了音が鳴り、ディスプレイに「ENJOY」と表示されます。

※ 取り忘れがあると、1 分ごとにお知らせ音が鳴ります。(5 分間)



POINT!

・オーブン調理が終了したら食品をすぐに取り出してください。余熱で焼けすぎてしまいます。



角皿を取り出すときは、ミトンなどの厚手の手袋を使用する。

破れたり、水で濡れたりしたミトンを使用しないでください。ヤケドの原因となります。

※ 庫内が高温になっていることを表示でお知らせします。

本体の温度が安全な温度になるまで点滅表示を繰り返します。

レンジ機能を使用の際は庫内が冷め、表示が消えてから行うようにしてください。

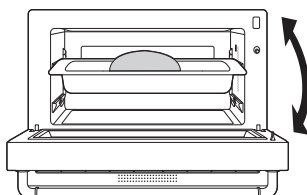


オーブンモード（発酵）

パンなどの発酵をするオーブン調理モードです。



- ① 食品をフラットテーブルまたは、角皿の中央に置き、扉を閉めます。



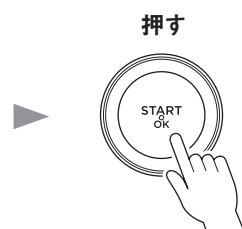
- ② モードスイッチを回して【OVEN】（オーブン）を選びます。



- ③ ダイヤルを回し、「ハッコウ」（発酵）を選択します。START / OK ボタンを押し、決定します。



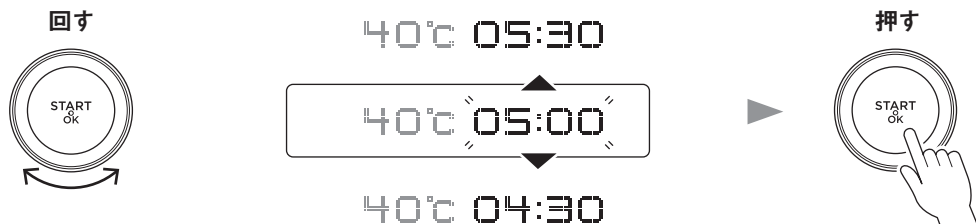
▶ オーブン



- ④ ダイヤルを回し、調理時間を指定します。START / OK ボタンを押すと、調理がスタートします。
0 秒～ 10 分は 30 秒単位、10 分～ 30 分は 1 分単位、30 分～ 60 分は 5 分単位で指定できます。

※ 最大 60 分まで設定できます。60 分以上は設定できません。

※ 発酵は 40℃ 固定のため調理温度の指定は不要です。



※ 運転中に扉を開けると運転が一時停止します。

扉を閉め、START / OK ボタンを押すと調理が再スタートします。

※ 一時停止中 10 分間無操作の場合、オートオフ機能が働きます。

※ 運転中に運転時間の増減はできません。

運転を中止する場合は、CANCEL ボタンを押します。

- ⑤ 調理が完了すると、ハンドル灯が点灯し、終了音が鳴り、ディスプレイに「ENJOY」と表示されます。

※ 取り忘れがあると、1 分ごとにお知らせ音が鳴ります。(5 分間)



POINT!

- ・ 発酵は庫内が冷めた状態で行ってください。
- ・ 庫内が熱いとうまく発酵させることができません。



角皿を取り出すときは、ミトンなどの厚手の手袋を使用する。

破れたり、水で濡れたりしたミトンは使用しないでください。ヤケドの原因となります。

手動あたためモード加熱時間の目安



POINT!

- ・調理時間は食材の素材、量、大きさ、調理前の温度により異なります。
- ・食材に、あたため時間とワット数の目安が表示されている場合は、表示に従ってください。

レンジ 600W - あたため -					レンジ 600W - ゆでる -			
常 温 ・ 冷 蔵	メニュー	分量	加熱時間 600W	ラップ	メニュー	分量	加熱時間 600W	ラップ
	ごはん	1杯(約150g)	約1分30秒	-	じゃがいも	約150g	約4分20秒	○
	チャーハン・ピラフ	1人分(約250g)	約2分30秒	-	さつまいも	約200g	約5分	○
	みそ汁	1人分(約150ml)	約1分50秒	-	さといも	約100g	約3分30秒	○
	カレー・シチュー	1人分(約300g)	約3分30秒	○	にんじん	約100g	約3分30秒	○
	コンソメスープ	1人分(約200ml)	約2分20秒	-	だいこん	約200g	約5分30秒	○
	ポタージュスープ	1人分(約200ml)	約2分20秒	○	ほうれん草・春菊	約200g	約2分30秒	○
	焼き魚	1切(約80g)	約1分20秒	○	キャベツ・白菜	約100g	約2分30秒	○
	ハンバーグ	1個(約80g)	約1分20秒	-	かぼちゃ	約100g	約4分	○
	コロッケ	1個(約80g)	約1分20秒	-	ブロッコリー	約100g	約2分30秒	○
	とんかつ	1個(約100g)	約1分20秒	-	カリフラワー	約200g	約2分30秒	○
	肉まん	1個(約80g)	約40秒	○	グリーンアスパラガス	約100g	約2分30秒	○
	しゅうまい	12個(約180g)	約2分10秒	○	レンジ 100W - 解凍 -			
	焼きそば	1人分(約200g)	約2分10秒	-				
	野菜炒め	1人分(約150g)	約2分30秒	-	メニュー	分量	加熱時間 100W	ラップ
	野菜煮物	1人分(約200g)	約2分10秒	-				
	煮魚	1切(約100g)	約1分20秒	○	ひき肉	約300g	約5分	○
冷 凍	チャーハン・ピラフ	1人分(約250g)	約4分40秒	○	薄切り肉	約300g	約4分	○
	カレー・シチュー	1人分(約300g)	約9分	○	鶏もも肉	約250g	約3分30秒	○
	ハンバーグ	1人分(約80g)	約2分30秒	○	えび	10尾(約130g)	約4分	○
	肉まん	1個(約80g)	約1分20秒	○	いか(ロール)	約130g	約3分	○
	しゅうまい	12個(約180g)	約4分10秒	○	マグロ(ブロック)	約200g	約3分	○
	焼きそば	1人分(約200g)	約3分50秒	○	切り身魚	1切(約60g)	約50秒	○

オリジナルレシピを公開しています

シンプルな機能だからこそ、できる料理は無限大。
バルミューダの Web サイトでは、BALMUDA The Range を
使いこなす様々なレシピを公開しています。

Web サイト



お手入れ

本体外側、パッキン、庫内、扉

固く絞ったふきんなどで水拭きします。

フラットテーブル

- ・汚れは固く絞ったふきんなどで早めに拭き取ります。
汚れがついたまま調理をすると、焦げて焼きつき、落ちにくくなります。
- ・フラットテーブルの黒色のゴムは強くこすらないようにしてください。
強くこすりすぎると傷ついたり、割れたりすることがあります。ご注意ください。

通気口、アース端子、電源プラグ

やわらかい布などでカラ拭きし、定期的にはほこりを取り除いてください。

角皿（付属品）

やわらかいスポンジなどを使用し、台所用中性洗剤で洗います。

使用できないもの



金属たわし／ナイロンたわし／メラミンスポンジ／
金属棒／高圧洗浄機／スポンジの研磨部分など



アルカリ性洗剤／シンナー／ベンジン／
クレンザー／漂白剤／除菌アルコールなど



POINT!

- ・汚れや水分はこまめに拭き取り、いつも清潔にご使用ください。
- ・庫内や角皿を汚れたまま使用すると、汚れが発火したり、腐食・悪臭などの原因となったりします。



お手入れは、電源プラグをコンセントから抜き、本体や角皿が十分に冷めてから行う。
ヤケド、ケガ、感電、故障の原因となります。



濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。
感電の原因となります。



角皿は使用後に急冷しない。
破損・変形することがあります。
また、加熱直後に水をかけると蒸気が発生し、ヤケドの原因となります。



角皿を高いところから落としたり、強い衝撃を加えない。
破損、変形することがあります。また破損によるケガの原因となります。

こんなときは

こんなとき		●確認する／▶こうする
ごはん、おかずなど	仕上がり加熱すぎる	●あたためる量が少なすぎる、またはあたため時間が長すぎませんか？ ▶「手動あたためモード加熱時間の目安」(P.31)を参考にあたためてください。 ●仕上がり温度の調整 (P.12) ができます。 ▶仕上がり温度を低めに設定し、あたためてください。
	レンジ機能であたたまらない	●食品がアルミホイルで覆われていませんか？ ▶食品がアルミホイルで覆われていると加熱されません。また、火花が出て、フラットテーブルや扉ガラスが割れる恐れがあるため、アルミホイルは使用しないでください。
	ごはんがバサつく	▶ごはんの表面に少量の水をかけ、ラップなどでフタをして、あたためてください。
	汁物が均等にあたたまらない	▶加熱後にかき混ぜてください。
	食品にかけたタレが飛び散る	▶タレは加熱後にかけてください。
	焼き魚、フライがあたたまらない	●食品が重なっていませんか？ ▶食品を均等に並べてあたためてください。
	煮汁が飛び散る	●容器が浅くありませんか？ ▶汁気を切り、深めの容器に入れてあたためてください。
	フライや天ぷらがべとつく	▶食品をキッチンペーパーを敷いた皿の上に置き、あたためてください。 ※キッチンペーパーのパッケージの指示に従ってください。 あたためすぎないようにご注意ください。 ※オープンでの使用は発火の恐れがあるので使用しないでください。
	加熱ムラがある	●食品の厚みは均等ですか？ ▶食品の厚みをなるべく均等にしてください。
	冷凍ごはんがあたたまらない	●「冷凍ごはんモード」(P.21)を使用していますか？ ▶「冷凍ごはんモード」を使用し、数量を正しく設定し、あたためてください。
野菜	加熱ムラがある	●食品の厚みは均等ですか？ ▶食品の厚みをなるべく均等にしてください。
	野菜が乾燥する	▶少量の水をかけ、ラップなどでフタをして、あたためてください。
飲み物	熱くなりすぎる	●少量であたためていませんか？ ▶「飲み物モード」(P.19)を使用し、飲み物の種類、杯数を正しく指定し、カップの8分目まで飲み物を入れ、あたためてください。
	加熱ムラがある	▶加熱後にかき混ぜてください。
解凍	均等に解凍できない	●食品の厚みや形が不均等ではありませんか？ ▶冷凍の際は食品の厚みをなるべく均等にし、同じ種類でまとめてください。

こんなとき		●確認する／▶こうする
故障かな？と思われたら	電源プラグをコンセントに差し込んでも何も表示されない	●故障ではありません。 ▶一度扉を開けてください。 本製品は一度扉を開けることで電源が入る仕組みになっています。
	調理後、ファンが回る	●故障ではありません。 ▶調理完了後、製品内部の冷却のため、最大 10 分間程度ファンが回ることがあります。続けて調理に使用しても問題ありません。 内部部品の冷却のために必要な運転です。ファンが回っている最中に電源コードを抜いたりしないでください。
	動作しない	●ご家庭のヒューズやブレーカーが切れていませんか？ ●電源プラグが抜けていませんか？ ●5 分間以上無操作の状態が続いていませんか？ ▶本製品はオートオフ機能を備えています。一度扉を開けてください。 ●扉はきちんと閉まっていますか？ ▶異物などが原因で扉が閉まりにくくなっていないか確認してください。
	運転中「カチカチ」「ポコン」という音がする	●熱により庫内壁面が膨張し、音が鳴ることがあります。 ●出力を変えるスイッチの動作音が鳴ることがあります。
	何度もお知らせ音が鳴る	●食品を取り出し忘れていませんか？ ▶電子レンジのあたためが完了後 5 分間、1 分ごとにお知らせ音が鳴ります。 ●食品を入れ忘れていませんか？ ▶オーブンの予熱完了後 15 分間、5 分ごとにお知らせ音が鳴ります。
	運転時中に運転時の効果音が止まる	●故障ではありません。 本製品は 30 秒以上の調理の場合、運転時の効果音がフェードアウトし、調理完了音が鳴るまで無音状態になります。
	火花、異常音が出る	●電子レンジに金属容器、アルミホイル、金串などを使用していませんか？ ▶金属容器、アルミホイル、金串は電子レンジで使用しないでください。 詳しくは「使える容器、使えない容器」(P.13)をご覧ください。 ●庫内が汚れていませんか？ ▶庫内の汚れはこまめに掃除し、清潔に保ってください。
	カチッと音がする	●電源が切れる音です。 本製品は 5 分間以上無操作状態が続くと、オートオフ機能が働きます。
	煙や嫌なニオイがする	●カラ焼き (P.10) を行いましたか？ ▶1 度目のカラ焼き時には製品の油を焼ききるため、ニオイ、煙が発生します。 部屋の換気を行いながらカラ焼きを行ってください。 ●庫内が汚れていませんか？ ▶庫内の汚れはこまめに掃除し、清潔に保ってください。
	庫内や扉ガラスなどに水滴が付着する	●食材や調理物内の水分が加熱されることにより、庫内や扉ガラスに水蒸気が付着することがあります。 ▶庫内が冷めてから、乾いた柔らかい布で拭き取っていただくか、扉を開けて自然乾燥させてください。 庫内が熱くなっている場合には、ヤケドに注意して十分に冷めてからお手入れください。
	ディスプレイにデモモードという表示がされ、操作ができない	▶① CANCEL ボタンを押したまま、ダイヤルを左方向へ 1 回転回してください。 ②ディスプレイに「デモモード OFF」という表示がされたら、正しく動作することを確認してください。

こんな表示が出たら

表示	●確認する／▶こうする
U11 コナイコウオン	● オープン調理などにより庫内が高温になっていませんか？ ▶ 食品を取り出し、扉を開けてしばらく庫内を冷ましてください。 庫内の冷却が終わると、お知らせ音が鳴り、選択中のモードがディスプレイに表示されます。約 15 分～ 25 分で庫内が冷却され、調理が可能になります。CANCEL ボタンを押して解除した場合は、お知らせ音は鳴りません。
U12 ヨネリテイシ	● オープンの予熱完了後、15 分以上放置していませんか？ ▶ CANCEL ボタンを押して操作を初めからやり直してください。
U13 コナイカクニン	● 庫内に食品を入れ、扉を閉めてから 1 分以上経過していませんか？ ● 調理中に CANCEL ボタンを押し、1 分以上経過していませんか？ ● 調理終了後、食材を取り出さずに操作をしていませんか？ ▶ CANCEL ボタンを押して操作を初めからやり直してください。
E01 E02 E03 E04 E05 E06 E07 E08 E09	● 製品が故障している場合があります。 ▶ 電源プラグをコンセントから抜き、バルミューダサポートセンター（P.36）までご連絡ください。
 ↓↑ 高温	● 高温注意表示です。本体の温度が安全な温度になるまで点滅表示を繰り返します。 ▶ レンジ機能を使用の際は庫内が冷め、表示が消えてから行うようにしてください。

保証とアフターサービス

最適なサービスを確認にお受けいただくため、製品ユーザー登録をお願いします。修理に関するご相談ならびに製品のお取り扱い、お手入れに関するご相談は、バルミューダサポートセンター（下記）までお気軽にご連絡ください。

1) 保証期間は、お買い上げ日から1年（マグネトロンのみ2年）です。購入証明書（領収書、納品書など）で保証期間内であることが確認できる場合に限り、無償で修理または交換いたします。

購入証明書を大切に保管してください。

2) 修理・交換作業は弊社が承ります。また、修理・交換のために取り外した部品は、弊社が適切に処理、処分いたします。

3) 本製品の補修用性能部品の保有期間は生産終了後8年です。補修用性能部品とは本製品の機能を維持するために必要な部品です。

4) この製品は日本国内交流100V専用で設計されています。電源電圧や電源周波数の異なる日本国外では使用できません。また、アフターサービスもご利用いただけません。

This product uses only 100V(volts)AC, which is specifically designed for use in Japan. It cannot be used in other countries with different voltage, power frequency requirements, or receive after sales service abroad.

製品ユーザー登録

BALMUDA ではお客様に最適な製品サポートを受けいただくために、製品ユーザー登録をお願いしております。登録にはシリアルナンバーの入力が必要です。シリアルナンバーは本体右側面のラベルに記載している、QRコード下の22桁の英数字です。詳しくは各部名称（P.7）をご覧ください。

ご登録はこちらから

www.balmuda.com/reg/



ご相談窓口

 **BALMUDA SUPPORT** バルミューダサポートセンター

WEB

? よくあるご質問

製品ごとのサポート情報ページに、よくあるご質問と回答を掲載しています。お問い合わせ前にご覧ください。

 **メールでご相談** (年中無休)

弊社のWEBサイトから、お問い合わせフォームをご利用になれます。

電話  **0120-686-717**

受付時間 10:00—17:00
(土・日・祝日および弊社休業日を除く)

通話料無料。携帯電話からもご利用になれます。

IP電話など無料通話サービスをご利用いただけない場合は0422-34-1705におかけください。

※通話料はお客様のご負担となります。

下記をご用意いただくとスムーズに対応できます

- ・取扱説明書および保証書（本書） ・購入証明書（領収書、納品書など）
- ・製品シリアルナンバー（本体右側面のラベルに記載しています。詳しくは各部名称（P.7）をご覧ください。）

譲渡について

譲渡される場合、本製品お買い上げ時の付属品および本取扱説明書も付属してください。また、BALMUDA ID のマイページから製品登録の削除をお願いします。

廃棄について

本製品およびその一部を廃棄する際は、お住まいの地域の規則に従ってください。

製品仕様

品名	BALMUDA The Range
型式	K09A シリーズ
電源	AC100V 50Hz / 60Hz 共用
消費電力（電子レンジ）	1270W
高周波出力（電子レンジ）	800W ※ 1） / 600W / 500W / 100W 相当
発振周波数（電子レンジ）	2450MHz
消費電力（オープン）	1370W
温度調節範囲（オープン）	40℃、100 ～ 250℃ ※ 2）
電子レンジ機能の年間消費電力量	57.3kWh / 年
オープン機能の年間消費電力量	12.9kWh / 年
年間待機時消費電力量	0.0kWh / 年
年間消費電力量	70.2kWh / 年
区分名	D
本体寸法（ハンドル含む）	幅（W）456mm × 奥行（D）435mm × 高さ（H）331mm
本体寸法（ハンドル含まない）	幅（W）456mm × 奥行（D）387mm × 高さ（H）331mm
本体庫内寸法	幅（W）352mm × 奥行（D）314mm × 高さ（H）177mm
本体重量	約 15.3kg
電源コード長さ	約 1.5m
用途	家庭用 屋内用
角皿寸法（外寸）	幅（W）362mm × 奥行（D）286mm × 高さ（H）32.6mm

※ 1）高周波出力 800W は短時間高出力機能（最大 3 分間）です。

※ 2）オープン温度 220 ～ 250℃での運転時間は約 3 分間です。その後は自動的に 210℃に切り替わります。

- ・年間消費電力量（kWh / 年）は省エネ法・特定機器「電子レンジ」測定法による数値です。「区分名」も同法に基づいています。
- ・実際にお使いになるときの年間消費電力量は周囲環境、使用回数、使用時間、食品の量によって変化します。

保証書

品 名：BALMUDA The Range

※販売店

型 式：K09Aシリーズ

店名・住所・電話番号

保証期間：お買い上げ日より1年(マグネトロンのみ2年)

対 象：本体

お買い上げ日 年 月 日

※お客様 お名前

ご住所

お電話番号

無償修理をご依頼になる場合は本書に記載のバルミューダサポートセンターまでお問い合わせください。

修理等のご相談時にいただいた個人情報のお取り扱いについて

- 1) バルミューダ株式会社は、お客様の個人情報をお客様の対応や修理およびその確認時に利用し、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。
- 2) 次の場合を除き、弊社以外の第三者に個人情報を提供することはありません。
 - a) 修理やその確認業務、輸配送を委託する場合。
 - b) 法令の定める規定に基づく場合。

バルミューダのプライバシーポリシーについてはこちらをご覧ください。 ▶ www.balmuda.com/jp/legal/privacy

この保証書は保証期間中に取扱説明書、本体ラベル、その他の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合、本書記載内容で弊社が無償修理を行うことをお約束するものです。従って、この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

修理・保証の詳細については、修理規約をご覧ください。 ▶ www.balmuda.com/jp/legal/repair

- 1) 保証期間内でも以下に該当する場合は、保証の対象外とし、弊社は一切の責任を負いません。
 - (a) 取扱説明書、本体ラベル、その他注意書きに従わない使用状態（海外における使用を含む）に起因する故障または損傷。
 - (b) 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
 - (c) お買い上げ後の取り付け場所の移動、落下、引っ越し、輸送などによる故障または損傷。
 - (d) 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変ならびに公害や塩害、異常電圧、その他の外部要因による故障または損傷。
 - (e) 車両、船舶への搭載や極端な高温、低温、多湿、埃の多い場所などで使用された場合の故障または損傷。
 - (f) 一般家庭以外（例えば業務用など）で使用された場合の故障または損傷。
 - (g) 本書のご提示がない場合。
 - (h) 本製品のご購入を証明する購入証明書（領収書、納品書など）が無く、本書のお買い上げ日、お客様名、販売店名が確認できない場合。あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (i) 表面的な損傷の場合（かすり傷、へこみなどを含みます）。
 - (j) 高温多湿の場所など保存上の不備、経年劣化、自然消耗による瑕疵の場合。
 - (k) 故障原因について虚偽の申告がなされた場合。
- 2) 保証期間内でも商品を弊社窓口へ送付された場合の送料や出張修理を行った場合の出張料は、お客様のご負担となります。
- 3) 故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合があります。
- 4) 修理に際して再生部品、代替部品を使用する場合があります。また、修理により交換した部品は弊社が適切に処理、処分いたします。
- 5) 本書に基づく無償修理（製品交換を含みます）後の製品については、最初のご購入時の保証期間が適用されます。
- 6) 故障によりお買い上げの製品を使用できなかったことによる損害については補償いたしません。
- 7) 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
- 8) 本書は日本国内においてのみ有効です。

バルミューダ株式会社 〒180-0023 東京都武蔵野市境南町 5-1-21 ☎0120-686-717

BALMUDA

Effective only in Japan.